

認定こども園のご案内



認定こども園

平成31年度から朝霞市にある保育園2園が認定こども園になります！
(第二あさかたんぽぽこども園(仮称)・あさしがおかアンジュこども園(仮称))

Q1. 認定こども園はどんな施設ですか？

A1. 認定こども園は幼児教育と保育を一体的に行う施設で、幼稚園と保育園両方の良さを合わせ持った施設です。幼稚園機能(1号認定)、保育園機能(2・3号認定)のそれぞれの定員の範囲内において入所することができます。1号認定枠には保護者が働いているいないに関わらず入所することができます。入園に当たっては右記のとおり支給認定が必要になります。認定の種類によって、利用時間や利用日が異なります。

Q2. 保育園が認定こども園になるとどう変わりますか？

A2. 保育園を利用するためには、保護者が働いていて家庭で保育ができないなど、保育の必要性の事由を満たさなくてはならず、保護者が退職した場合など保育の必要性の事由がなくなった場合は退所しなければなりません。一方、認定こども園は、1号認定(教育利用)の定員に空きがあれば、3~5歳児クラスについては、1号認定に切り替えた上で引き続き在園することができます。(認定については36~37ページをご覧ください。)また、保育料の徴収方法が保育園と異なり、保育園は市が保育料を徴収しますが、認定こども園は園が直接保育料を徴収します。

Q3. 1号認定と2号認定はそれぞれ違うクラスになるのですか？

A3. 認定によってクラスを別々にするということはありません。

Q4. 1号認定(教育利用)で在園していましたが、父母共に働くことになりました。2号認定(保育利用)に変更はできますか？

A4. 認定こども園は1号認定(教育利用)、2号認定(保育利用)のそれぞれに定員が定められているため、2号認定として市に保育所等利用調整の申請をしていただく必要があります。申請後、他の保育園と同様に市が利用調整を行います。申請方法は、転所申請ではなく、新規の通常の保育園の申請と同様となりますので38~53ページをご参照ください。

なお、2号認定に空きがない場合は、1号認定のまま、預かり保育を利用しながら働くことも可能です。その際は園にもご相談ください。

Q5. 2号認定(保育利用)で在園していましたが、仕事を辞めたため1号認定(教育利用)に変更しそのまま在園することはできますか？

A5. 1号の定員に空きがある場合は、園に申し込みをすることで継続して利用することが可能です。その際は直接園にお問い合わせください。

Q6. 1号認定(教育利用)の枠と2号認定(保育利用)の枠を併願することはできますか？

A6. 併願も可能です。1号認定の枠は園に、2号認定の枠は市に、それぞれ申請が必要です。併願の方の支給認定は2号認定となりますが、1号認定の枠での通所が決まった場合には、認定変更の手続きが必要となります。

認定こども園の

教育利用（1号認定）と保育利用（2・3号認定）の違いについて

	教育利用 1号認定	保育利用 2号認定・3号認定
支給認定の種類	1号認定（3歳～5歳）	2号認定（3歳～5歳） 3号認定（0歳～2歳）
	教育標準時間認定	保育認定（標準時間・短時間）
保育の必要な事由	不要	必要
保育利用日・時間	月曜～金曜 朝から昼すぎまで	月曜～土曜 朝から夕までのうち、保育の必要な事由が生じている時間
休園日	土曜・日曜・祝日・年末年始 春・夏・冬休み ※休み期間も保育料がかかります。	日曜・祝日・年末年始
給食・給食費	制度としては義務付けられていませんが、市内の2園では給食の提供があります。園で定めた給食費がかかります。	給食の提供があります。 3歳～5歳の主食代のみ徴収します。
保育料 ・ きょうだい軽減	市が決定し園が徴収します。 （5ページ参照）	市が決定し園が徴収します。 （63ページ参照）
	3歳から小学校3年生までの範囲において、同時に施設を利用する最年長の子を1人目として数え軽減します。（5ページ参照）	0歳から5歳までの範囲において、同時に施設を利用する最年長の子を1人目として数え軽減します。（61ページ参照）
預かり保育（1号） 延長保育（2・3号）	平日の教育時間以降の利用、春夏冬休みは預かり保育が利用できます。 利用の際は別途料金がかかります。	認定された区分（標準時間・短時間）の保育時間外に利用する場合は開所時間の範囲で延長保育が利用できます。 利用には延長保育料がかかります。 （67～69ページ参照）
申請方法	直接園に申請し、園が選考を行います。 申請締切日は各園によって異なります。 （32～33ページ参照）	市に申請し、市が選考を行います。 申請方法は保育園等と同じです。 （38～53ページ参照）

各園の保育時間、申請締切日、預かり保育等の料金などは園によって異なります。各園の紹介（32～33ページ）、利用者負担額以外の保護者負担諸経費一覧（64～66ページ）をご参照ください。

○園の特徴・保育内容

「共に生き、共に育ちあう」を保育の大きな柱として、1歳児から5歳児までを異年齢グループにした「まなびっこ保育」と称して「きょうだい保育」をすすめています。0、1、2歳児は、子ども一人一人の「担当者」を決め、いつも同じ保育者が関わりながら「自分は大切な存在」だと感じられる心を家庭と一緒に育てています。

○保育目標

『未来を生き抜く力と共に生きるやさしさを育む保育園』

元気に遊べる子ども

大きな声で歌える子ども

考える子ども

好きな絵本を
自由に見る子ども

なんでも食べる
じょうぶな子ども

○給食

「いのちの育ちと食」

- ・添加物を使わず、昆布・かつお・椎茸でだしを取り、薄味で素材の旨味を生かした献立です。
- ・食後のデザートは毎日手作りのリンゴ煮が出ます。手作りヨーグルトもおやつで出ます。
- ・クッキングを保育に取り入れ、プランターで育てた野菜を調理して食べます。
- ・梅ジュース、梅干作り、味噌作りをします。
- ・5歳児は親子クッキングを行っています。

○その他

自由表現を楽しむ
アートで遊ぼう



講師 中山 育美

日本の詩、短歌、俳句を
詠みながらの言葉あそび



講師 松川 七生子

半日保育士体験

年に1回保護者が
パパ先生、ママ先生に
なります。



〈お願い〉

- ※ 0歳児は、1歳の誕生日までは、18時の降園をお願いします。
- ※ 0歳児は、1歳の誕生日月から土曜利用をお願いします。

〈地域子育て支援事業〉

電話による子育て相談 月～金曜 8時30分～16時30分

親子でランチ 火～木曜 9時～14時 ※詳細は園にお問い合わせください。

1号認定（満3歳以上）

保育時間 9:00～14:00

休園日 (土)(日)(祝日)

夏休み（7月21日～8月31日）

冬休み（12月21日～1月7日）

春休み（3月21日～4月7日）

預かり保育

早朝保育時間 8:00～9:00

料金 30分 200円

午後保育時間 14:00～17:00

料金 30分 200円

夏休みに実施 8:00～9:00 400円

冬休みに実施 9:00～13:00 800円

春休みに実施 13:00～17:00 800円

こども園見学会

9月以降電話にて申し込み下さい。

4月入園願書

配布 平成31年1月10日から

提出 平成31年2月1日まで

○園の特徴

平成31年から **保育所型認定こども園** に移行します！

今までも、小学校への就学を一つのポイントとして、認定こども園教育・保育要領をもとに、保育と教育を行ってきました。認定こども園に移行しさらに幼児教育と地域への子育て支援がパワーアップします！

とはいっても・・・幼児教育は勉強をガリガリすることではありません。卒園までに身につけてほしい10の姿をもとに、遊びの中からたくさんのお話を学んでいきます。

めざす子ども像 『豊かに生きるための基礎を身につけた子ども』

元気な子ども

生き生きと遊ぶ子ども

豊かな心を持った子ども

○保育目標

未来を生き抜く力を育てる
ひとりひとりが輝くこども園



○給食

- ・管理栄養士の献立による自園提供給食となります。
- ・離乳食後期食からの対応となります。
- ・アレルギー対応食については、所定の診断書指示書をご提出ください。
※アレルギーの種類によっては対応できない場合もあります。
- ・宗教食には対応していません。
- ・みんな大好きアンジュの食育！園庭での野菜作りや季節を感じる食育で食への感謝と礼儀を学びます。



あさしがおかアンジュこども園 Q&A（見学される方から多く寄せられる質問）

Q. 先生ベテランが多いんですか？（掲示している職員を見て）

A.はい。平均年齢40歳（園長・主任除く）平均経験歴13年、多くの先生が開園から残っています。でも、若い先生や学生が来ると、園児も保護者も喜び姿が見られますが・・・

Q. 行事はどんな感じですか？

A.土曜勤務の方には申し訳ないのですが、大きな行事は土曜日開催が多いです。日頃の保育で頑張っているお子様の姿を見て頂いたり、親子参加行事もあります。5歳児はお楽しみ保育にワクワクしています。

Q.保護者会はありますか？

A.基本的に働いている保護者が多いので、ご負担にならないよう保護者会はありません。

Q.外部講師によるレッスンとは何ですか？

A.働いていると、なかなか子どもたちに習い事をさせてあげられません。園では、英語・リトミック・体操の専門講師を招いて正課の中で触れています。その中で興味を持ったり、得意なものができると小学校に行っても自信を持って臨むことができるので、その機会をつくっています。

☆1号認定☆保育時間 平日8:30~13:30（開所時間内でお預かり延長保育が利用できます）

休園日 土・日・祝日、8/1~8/31、12/29~1/7、3/26~3/31

延長保育料金 13:30~16:30 1時間 200円（他の時間帯は短時間認定と同じ料金）

休園日のお預かり保育料金 1日 1,000円

※夏休みは8/12~8/16、冬休みは12/29~1/3を除く期間の受入れとなります。

※4月入園申込期間 H31.1/15~1/31（HPからダウンロードできます）

【地域子育て支援事業】

子育てサロン・園庭開放 金曜 10時~12時 ※詳細は園にお問い合わせください。

子育て電話相談 月~木曜 9時~14時

